



学校教育目標 自らの学びを活かし 互いに助け合い 未来を創造する生徒

目指す学校像

- すべての生徒にとって居場所のある学校
- すべての生徒の可能性を伸ばす学校
- 生徒・保護者・地域・教職員がつながる学校

目指す生徒像(青柳ネットブロック「目指す子ども像」の具現に向けて)

- 自ら進んで学ぶ生徒(当事者意識をもって考え抜く力)
- 豊かな人間性溢れる生徒(多様な人々と目標に向け協力する力)
- 自律的に行動できる生徒(粘り強く取り組む力)

青柳ネットブロック 【目指す子ども像】
自ら進んで学び 豊かな人間性溢れる たくましい子ども

目指す教師像

- 生徒一人ひとりのよさに目を向ける教師
- 社会の変化に応じて常に学び続ける教師
- 生徒、保護者、地域から信頼される教師

令和6年度 重点教育目標

自ら考え、自ら判断し、行動できる生徒の育成

学校経営の基本方針

- 1 生徒を主語にした教育活動の推進
教育活動全体を通じて、生徒を受容し、生徒の心に寄り添い、特性・能力・適正に応じ、主体的に生徒が育つ学校づくりに努める。
- 2 教職員が協働して生徒の学びの充実を図る教育活動の推進
教職員それぞれの個性・特性を生かし、互いに認め合い、協力し、成長しながら変容する生徒に対応する協働体制をつくりあげ、充実した教育活動に努める。
- 3 保護者や地域から信頼される教育活動の推進
学校・家庭・地域の連携を密にし、それぞれの役割と責任、教育力を生かした教育活動に努める。

青柳中学校の「学びの土壌」(青柳ネットブロック)

2030年の未来を見据えて ～生徒が自らの可能性を発揮し、よりよい社会の創り手となるために～

青柳ネットブロック

地域との連携・協働により、小中一貫教育の充実に努めます。

働き方改革

業務改善を一層進め、教育効果を高める取組を推進します。

特別支援教育

特別支援委員会を中核として、支援体制の充実に努めます。

道徳教育

道徳教育を充実させ、いじめの未然防止等に取り組みます。

不登校支援

すべての生徒の心理的安全性のある環境を確保します。

授業改善

ICTの活用等、生徒の学びの充実に努めます。

中2・中3 発展期 「学びの自立」

青柳スタンダード 「時を守り、礼を正し、正義を貫く」

中1 充実期 「学び方の確立」